

「スポーツ心理学研究」投稿の手引き

(2025.3.26 オンライン投稿用暫定版)

1. 論文本体の原稿書式は、A4判縦置き横書きで882字詰を目安とする（42字×21行：本誌1頁1段の分量）。本誌に準拠した版組原稿書式も受け付ける。
2. 投稿時の原稿（全種類）の分量は、10頁以内を推奨し、16頁を上限とする。
3. 原稿は、日本スポーツ心理学会ウェブサイト「論文投稿」ページ内のオンライン投稿システムより送付する。論文原稿、英文抄録校閲証明書、および必要に応じて図表をアップロードする。
4. オンライン投稿システムにて論文投稿倫理チェックリストに回答し、1) 論文種別、2) 題目（和英）、3) ランニングタイトル（日本語20字以内、英語論文の場合は英語40字以内）、4) 英文要約、5) 題目に含まれない5項目以内の英語キーワード、6) 著者情報（和英）等を入力する。
 - 1) 英文要約は、目的・方法・結果・結論を200語程度で簡明に記す。
 - 2) 題目、英文要約、キーワードについて英文校閲を受け、投稿時にその証明書をアップロードする（会社名、署名など）。学術用語については投稿者が責任を持つこととする。
5. 論文本体の構成は、原則として、序、方法、結果、考察、結論、文献、注・脚注、図表、写真とする。
6. 論文は常用漢字、現代かな表記とし、論理的で簡明な表現にする。句読点は「,」「.」とする。
7. 欧文表記は外国人名・地名に限り、カタカナ表記は十分日本語化したものに限る。
8. 数字は半角算用数字とし、計量単位は国際単位系(SI)に準拠する。
9. 統計記号（平均 M 、標準偏差 SD 、 p 値、 F 値、 t 値など）はイタリック体にて表記する。また、数字と単位の間には半角スペースを入れる。
10. 略語は一般用法に従い、必要に応じて初出時に説明する。
11. 図表・写真は1頁1枚とし、説明は表題下に記す。大きさは刷り上がり頁を考慮して作成する。挿入箇所は本文中に〈図1挿入〉、あるいは、欄外に図1などと記入する。
12. 注・脚注は、表題、所属機関の補足説明、謝辞、内容説明に限る。ただし、著者情報に関わるものは受理後印刷原稿に付加する。
13. 本文中の文献引用は、著者姓・出版年形式とする。文献表は著者姓のアルファベット順、出版年順に一括する。
14. 審査員が要修正事項や照会事項を指摘しやすくし、また著者が修正対応表（回答コメント）で修正・対応箇所を明示するために、本文および文献表の左側に行番号（ページごとに振り直し）を付加する。
15. その他の文献表記などの形式は、和文英文とも「体育学研究」に準ずる（<https://taiiku-gakkai.or.jp/>から「体育学研究」を参照）。ただし、英文雑誌名については略記せず完全誌名を表記する。

例：Yamamoto, Y., and Gohara, K. (2000) Continuous hitting movements modeled from the perspective of dynamical systems with temporal input. *Human Movement Science*, 19 (3) : 341-371.
16. 論文の作成にあたっては、「日本スポーツ心理学会倫理綱領」を遵守するとともに、所属機関等での倫理委員会の承認、協力者へのインフォームドコンセント、同意書の記載など、実際に配慮した点を論文中に明記する。
17. 抜刷は、著者が印刷会社に発注する。
18. 投稿時には、著者自身が同定され得る記述および倫理審査に係る情報、所属機関名、URLリンク情報、謝辞等について著者自身で黒塗りを施した原稿を別に作成する。例えば、「我々の以前の研究では…を報告した（著者名、2024）」のような記述をする際には（著者名、2024）部分を黒塗りする。黒塗りを施した原稿ファイルは、投稿システムのファイル種別「MS（著者情報なし）※編集委員会のみ使用」にアップロードする。

(補 足)

1. 問い合わせ先

E-mail : submit@jssp.jp 編集委員長：正木宏明（早稲田大学）

2. 電子ファイル形式

- 1) ファイルのアップロードは、PDF、Microsoft-Word、Microsoft-Excelなど対応可能である。
- 2) 原稿の参考書式（Microsoft-Word）は、学会ウェブサイトからダウンロードできる。

(注：本規定は、第52巻第2号掲載論文より適用する)